

# MS&AD Report

立ちどまらない保険。

MS&AD MS&ADホールディングス

証券コード：8725

中間ご報告 2019年4月1日 ▶ 2019年9月30日

## ごあいさつ

株主の皆さまには、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに2019年度中間期（2019年4月1日から2019年9月30日まで）のご報告をお届けします。

今年度も、台風15号や19号をはじめ、国内外で自然災害による甚大な被害が相次ぎました。被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。当社グループでは、被災された皆さまの生活再建と、地域の復興をご支援すべく、グループを挙げて一日も早い保険金のお支払いに全力で取り組んでいます。また、災害が起こる前から、リスクに備えていただくべく、「水災・地震への備え提案運動」や企業・自治体の防災・減災への取組支援等も積極的に推進しています。

当社グループでは、2030年に「レジリエントでサステナブルな社会」を実現することを目指す中期経営計画「Vision 2021」を昨年度からスタートしました。急激に変化する社会の中で、自然災害の巨大化・頻発化をはじめ、介護・医療の負担増や、格差拡大等による社会の活力低下等、さまざまな社会的課題が生まれています。私どもは、こうした社会的課題に向き合い、さまざまな保険・金融サービスの提供を通じて、お客さまが安心して、生活や事業活動を行うことのできる環境を創り上げるべく、取り組みを推進しています。

さて、2019年度は、昨年度に引き続き、大規模な国内自然災害が発生し、厳しい経営環境が続いておりますが、自然災害リスク管理の強化に取り組んできた結果、中間期のグループ修正利益は前期比641億円増益の1,523億円、通期でも前期比301億円増益の2,200億円となる見込みです。

海外事業に関して、今後の成長を一段と加速するため組織再編を行い、アジア・欧州・米州の3地域に分けた地域持株会社体制から、日本で全体を統括し地域横断でグ

取締役社長  
グループCEO

柄澤 康喜

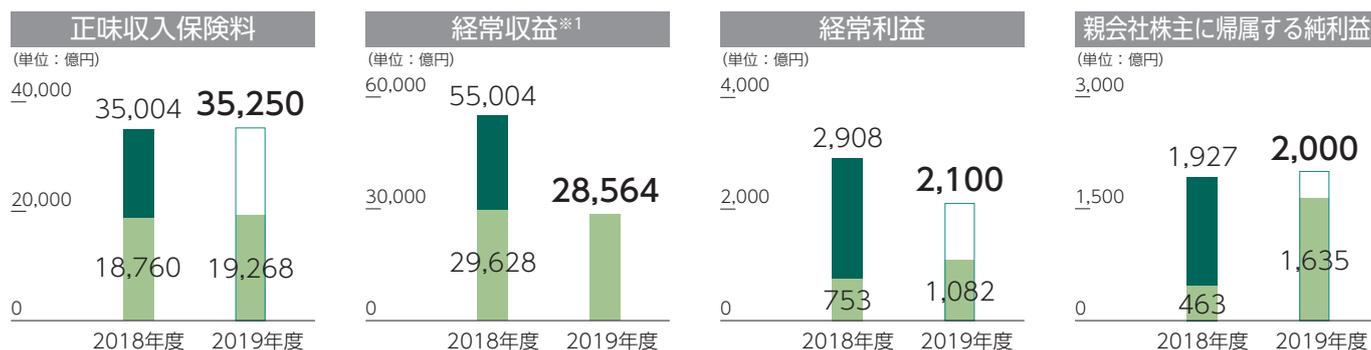
ローバルな戦略を迅速に展開できる体制に変更します。これに伴い、業績への一時的な影響として、MS Amlinの一部ののれん等の減損損失等を計上しました。

このような業績の状況、および将来的な成長の見通しを踏まえて、2019年度中間配当金は、期初予想どおり、前年同期比5円増配の75円とし、また、あわせて200億円の自己株式取得を行うこととしました。

これからは不確実性の時代です。異常気象、超高齢社会、技術革新等、急激に変化する社会の中で、従来の保険機能も大きく変化することが予想されます。しかし、社会の持続性を支えるという保険の使命は決して変わることはありません。グループの強みである「多様性」を発揮し、デジタル技術による品質と生産性向上を図り、目の前のお客さまにしっかりと向き合い、社会のニーズに合致した商品・サービスを提供することで、持続的な成長を実現してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## MS&ADホールディングスの状況（連結）



## 事業毎の状況

国内損害保険子会社の三井住友海上とあいおいニッセイ同和損保の2社合計の収入保険料は、火災保険、自動車保険の好調により、前年同期比589億円増収の1兆4,602億円となりました。

国内生命保険子会社については、市場環境を受けて減収となりました。

海外保険子会社は、為替影響により減収となりましたが、為替影響を除くと欧州を中心に増収しました。

親会社株主に帰属する中間純利益につきましては、国内損害保険子会社の自然災害の影響の減少や海外保険子会社の増益などにより、1,172億円増益の1,635億円となりました。年間の純利益予想は、国内自然災害の増加による負担増があるものの、海外保険子会社の増益や異常危険準備金の取崩を見込むことから、年初予想の2,000億円から変更はありません。

### 国内損害保険事業

#### 正味収入保険料\*1 (損保2社計)



### 2019年度中間期 会社別内訳

会社	正味収入保険料 (億円)
三井住友海上 (単体) *1	8,033
あいおいニッセイ同和損保 (単体)	6,568
合計	14,602

### 国内生命保険事業

#### グロス収入保険料\*2 (生保2社計)

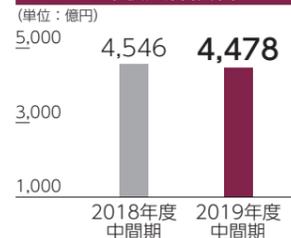


### 2019年度中間期 会社別内訳

会社	グロス収入保険料 (億円)
三井住友海上あいおい生命 (単体)	2,579
三井住友海上プライマリー生命 (単体)	4,753
合計	7,332

### 海外事業

#### 海外保険子会社の正味収入保険料



### 2019年度中間期 地域別内訳

地域	正味収入保険料 (億円)
アジア	926
欧州 (うちMS Amlin)	3,319 (3,061)
米州	232
合計	4,478

### 2019年度中間期 事業別純利益\*3

事業	純利益 (億円)
三井住友海上	925
あいおいニッセイ同和損保	110
三井ダイレクト損保	13
三井住友海上あいおい生命	51
三井住友海上プライマリー生命	113
海外保険子会社	301
その他・連結調整等	119
中間純利益	1,635

(注) 自動車保険「もどリッチ」の払戻充当保険料を控除したベースです。

\*1 全種目ベース

\*2 保険料(グロス収入保険料)は、国内生命保険子会社のみです。

\*3 連結の中間純利益は、親会社株主に帰属する中間純利益を記載しています。子会社の中間純利益は、出資持分ベースです。

## 経営数値目標

(単位: 億円)

	2019年度中間期	2019年度(年初予想)	2019年度(今回予想)
<b>グループ修正利益</b>	<b>1,523</b>	2,630	2,200
国内損保事業	931	1,860	1,070
国内生保事業	177	290	290
海外事業	386	420	470
金融サービス事業/ リスク関連サービス事業	27	60	70
<b>グループ修正ROE</b>	<b>—</b>	8.7%	7.1%
連結正味収入保険料	19,268	35,240	35,250
生命保険料(グロス収入保険料)	7,332	15,250	13,190
MSA生命EEV	8,696*	9,270	9,020
ESR(Economic Solvency Ratio)	185%	180%~220%	

\* 第2四半期のEEVは、一部簡易な計算による試算値です。第三者機関の検証は受けておりません。

### 「Vision 2021」での計算方法

$$\text{グループ修正ROE} = \frac{\text{グループ修正利益}}{\text{修正純資産(期初・期末平均)}} = \frac{\text{連結当期利益} + \text{異常危険準備金等}^{\ast 2} - \text{その他特殊要因(のれん・その他無形固定資産償却額等)}}{\text{連結純資産}^{\ast 1} + \text{異常危険準備金等}^{\ast 2} - \text{のれん・その他無形固定資産}}$$

\* 各調整額は税引き後、\*1 除く非支配株主持分・新株予約権、\*2 国内損害保険事業およびMSA生命の異常危険準備金・危険準備金・価格変動準備金、\*3 戻入の場合は減算

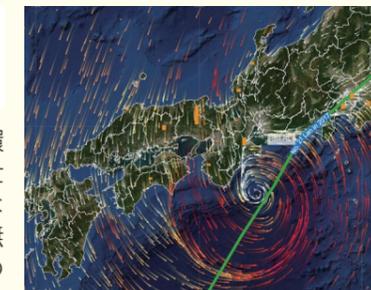
## TOPICS 1

# 事業を通じた社会的課題の解決に向けて

不安定な世界情勢、深刻さを増す環境問題、ITの進化による社会・産業構造の転換等、新たな事故や災害等のリスクが発生しています。こうした時代において、社会の持続性を支える保険会社の役割はますます重要性を増します。MS & ADグループは、世界中のお客さまの生活や事業活動をサポートするために、先を見据え、常に社会と向き合い、社会的課題の解決に貢献していきます。当社グループの社会的課題の解決につながる最先端の取り組みをご紹介します。

## 相次ぐ大規模自然災害への対応

シーマップ



あいおいニッセイ同和損保は、世界最大の再保険ブローカーのイーオンベンフィールドジャパン株式会社と横浜国立大学との共同研究の一環で、台風・豪雨・地震による被災建物棟数・被災率をリアルタイムで予測する仕組み「cmap.dev (シーマップ)」を構築しました。被災規模の早期把握や迅速な救助・支援活動に広く利用していただけるよう、予測結果をウェブサイトにて無償公開しています。異常気象がお客さまにもたらす被害の可能性をいち早く見つけ、お伝えすることで、損害を未然に防ぐことも目指しています。

## 人生100年時代に向けて誰もが安心して暮らせる社会のために

三井住友海上は、神戸市が創設した認知症の人にやさしいまちづくりを目指すための制度「認知症神戸モデル」に、保険を通じて参画しました。たとえば、認知症の人が起こした事故によって、ご本人や家族、監督義務者が損害賠償責任を問われた場合の賠償金や、認知症の人の責任能力が問われない(損害賠償責任が問われない)場合のお見舞金を支給します。リスクが現実になったときの経済的負担を小さくすることで、認知症の人やその家族が安心・安全に暮らし続けていけるまちづくりに貢献していきます。



## TOPICS 2

# 多様な人財がグループの企業価値の源泉

私たちは、地球上の多様な問題や新しい課題に向き合うために、さまざまな背景や個性・価値観を持った社員がいきいきと活躍できる企業風土づくりに取り組んでいます。MS & ADグループに所属し、世界を舞台に活躍する2名のアスリートをご紹介します。

### 三井住友海上 道下 美里 (パラ陸上)

2016年、リオデジャネイロパラリンピック視覚障がい者女子マラソンの銀メダリスト。この活躍を機に、障がい者スポーツに関心が高い天皇陛下との伴走が実現。



写真: AP/アフロ

地域スポーツ、イベント、学校や地方自治体での講演会等を通して、スポーツの素晴らしさ、ダイバーシティの推進、多様性を認める社会や障がい者理解を伝えていきます。

### あいおいニッセイ同和損保 川内 優輝 (マラソン)

いわずと知れた“市民ランナー”の代表格。2019年4月にあいおいニッセイ同和損保と所属契約を締結。目指すは、世界各国を飛び回る“オンリーワン”のプロランナー。世界選手権2019日本代表。

川内選手と協働で取り組む全国行脚プロジェクト「マラソンキャラバン」は、マラソンを通じて活力ある地域の実現をサポート、地域貢献に資する活動を行っています。



### Column

食を通じて海の豊かさを守る取り組み「サステナブル・シーフードを食べよう！」

三井住友海上駿河台ビル社員食堂にて、「第1回サステナブル・シーフードデー」を開催し、自然環境や社会に配慮して生産された「サステナブル・シーフード(持続可能な水産物)」を使った特別メニューを提供しました。身近な食を通じてサステナブル・シーフードの重要性を認識することで、普段の消費行動に変革を起こしていきます。



# 会社概要／株式の状況

## 会社概要 (2019年9月30日現在)

社名	MS&ADインシュアランスグループ ホールディングス株式会社
本店所在地	東京都中央区新川二丁目27番2号
設立	平成20年(2008年)4月1日
資本金	1,000億円
従業員数	41,944名(連結)

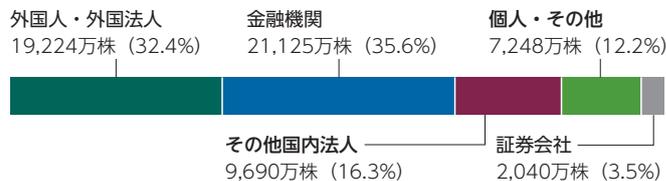
## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎事業年度終了後3か月以内に開催します。
配当の基準日	期末配当金：毎年3月31日 中間配当金：毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所 (郵送物送付先)	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-782-031
特別口座の 口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社および 三菱UFJ信託銀行株式会社
公告方法	電子公告の方法により、下記ホームページに 掲載します。ただし、事故その他やむを得ない 事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載します。 <a href="https://www.ms-ad-hd.com/ja/ir/notification.html">https://www.ms-ad-hd.com/ja/ir/ notification.html</a>

## 株式の状況 (2019年9月30日現在)

発行済株式の総数	593,291,754株
株主数	62,826名

### 所有者別株式分布状況



## 株式に関するお手続きについて

### 1. お受け取りがお済みでない配当金を受け取るお手続き

三井住友信託銀行株式会社までお申し出ください。  
なお、配当金は、支払開始の日から満3年を経過しますと、当社定款の規定によりお支払いできなくなりますので、お早めにお受け取りください。

### 2. その他のお手続き

- (1) 証券会社に口座をお持ちの場合：お取引先の証券会社へお申し出ください。
- (2) 証券会社に口座をお持ちでない場合：特別口座での管理となっておりますので、三井住友信託銀行株式会社または三菱UFJ信託銀行株式会社へお申し出ください。

### 配当金を「配当金領収証」で受領されている株主さま

配当金を銀行等の預金口座へ入金する手続きをしていただきますと配当金支払開始日に株主さまご指定の口座に振り込まれ、迅速かつ安全・確実に配当金をお受け取りいただくことができます。

振込手続きをご希望の株主さまは上記「2.その他のお手続き」に記載の証券会社または信託銀行へお申し出ください。

## お問い合わせ先

三井住友信託銀行株式会社  
〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
☎ 0120-782-031

三菱UFJ信託銀行株式会社  
〒183-0044 東京都府中市日鋼町1番地の1  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
☎ 0120-232-711

MS&AD統合レポートでは、MS&ADグループの中長期的な価値創造についてご理解を深めていただくために、長期的な方向性、中期的な戦略、これらの企業価値創造を支える仕組みなどについてご説明しています。



MSAD 統合報告 検索



オフィシャルホームページ内の特設サイト「Mirai」では、異常気象、人生100年時代等、さまざまな社会的課題の解決に向けたMS&ADグループの取り組みを紹介しています。



立ちどまらない保険。

MS&AD MS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社

